

～ いいつか本町にぎわい事業 ～

中心市街地の商店街を舞台に、有形文化財の劇場と連携した住民参加型の多彩なステージイベントを開催。さらに、地元で活躍するミュージシャンの音楽ステージや築豊ラーメンフェスタも誘致した積極的な事業展開が地域住民を呼び込む起爆剤となった。

所在地：福岡県飯塚市本町8-28
 TEL：0948-22-6965 FAX：0948-22-1361
 URL：—
 組合員数：71名
 商店街の類型：広域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

飯塚市の中心市街地に位置しており、長崎街道飯塚宿の街道筋がアーケードになった商店街で婦人服、和装小物、貴金属店や飲食店が軒を並べている。平成21年にはアーケードの改修を行い、安心安全な商店街づくりを進めている。一方、近年ロードサイド型の大型店舗の進出により客離れが進み、来街者は減少傾向にある。そのため、幅広い世代のお客様に関心を持ってもらえる話題性に富んだイベントを開催し、集客力と認知度を向上させて賑わいを創出する必要がある。



実施した事業の概要

①第1回いいつかヒューマンフェスタの開催

商店街のアーケード内に特設ステージを設け、さらに大衆演劇の聖地として知られる国の有形文化財の嘉穂(かほ)劇場の協力により、2つの会場で地域住民参加型のステージイベントを平成26年9月28日に開催。商店街の特設ステージでは、新たな客層を取り込むために、若者をターゲットとしたコスプレ撮影会をはじめ、トークショーや地域住民参加のキッズダンスなどを実施。さらに、商店街にレッドカーペットを敷き、頑張った人を公募して12名を表彰した。近接する嘉穂劇場では、公募により選出された10歳の子供の成人式の「1/2成人式」や来街者の中心である高齢者向けイベントとして「シニアファッションショー」などを開催した。

イベントの告知は、フリーペーパーに広告を掲載し、広域にPRして来街を呼びかけた。約472名の幅広い年代層の方が訪れ、商店街と劇場を回遊しながら非日常的な商店街を楽しんで頂いた。

②本町音楽ステージの開催

商店街が地元で活躍するミュージシャンや音楽サークルに新たな活動の場を提供し、26年8月31日から27年2月8日の期間に8回開催した。アーケードに用意した特設ステージでは、ジャズ演奏や大正琴など様々なジャンルの音楽を演奏。最終日は商店街にレッドカーペットを敷き、近畿短期大学の協力により、ガールズファッションショーを開催した。延べ252名の来街者が買い物のひと時を楽しんだ。

③「築豊ラーメンフェスティバルin本町商店街」の開催

近隣の大手スーパーで開催されていた築豊ラーメンフェスティバルを誘致し、平成26年11月16日に開催した。アーケード内を会場にし、飯塚近郊の人気ラーメン店13店舗が自慢の味を来街者に提供した。告知面では、チラシやフリーペーパーで広域にPRをしたことで約3,300名の集客があり、大変な賑わいとなった。またチケットに、商店街で利用できる100円クーポンを付ける工夫をしたことで、個店の売上にも貢献した。



成果と成功の要因

「いいつかヒューマンフェスタ」については、来街者が商店街と劇場の2つの会場を行き来したことで、回遊性が生まれて滞在時間が長くなり、商店街の店舗を知ってもらえる良い機会となった。「本町音楽ステージ」については、地元ミュージシャンを応援するファンによる商店街利用につながり、認知度向上につながった。「築豊ラーメンフェスティバル」については、クーポンにより、個店への利用につながることができた。

本事業の成功の要因は、商店街が一体となって取り組み各世代に合わせたイベントの企画・立案を行い、様々な工夫で地域住民の関心を集め、賑いを創出させることができたと考えている。

今後の取り組み

今回の事業の成功を踏まえ、商店街の若手会と女志会が中心となってイベントの誘致と企画の拡充を図ることとしている。広報・宣伝活動についても、積極的にネットを活用しながら情報発信をしていく。さらには、自治体や近隣の商店街との連携をより一層深めて、効率的な運営に取り組みながら商店街の認知度の向上と賑わいの創出を図っていく。資金面では、運営の効率化を図るとともに関係団体との連携を強化し、予算を確保していきたいと考えている。